

令和元年11月実施

事業所名 児童発達支援 和こう

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない 無回答	ご意見
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	93.8%	6.2%	0.0%	0.0%	・看護師をもう少し、増やしてもよいのでは ・祝日も医療的ケア児が利用できるようにしてほしい
	3 本人にわかりやすい構造化された環境(a)になっているか。また、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	93.8%	6.2%	0.0%	0.0%	
	4 清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の意活動に合わせた空間となっているか	96.9%	3.1%	0.0%	0.0%	・常に環境整備を心がけている様子に感心している
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が分析され、児童発達支援計画（以下、「支援計画」）(b)が作成されているか。	96.9%	3.1%	0.0%	0.0%	・子どもたちが帰ってから丁寧に清掃されている姿を見て、ありがたいと感じている
	6 支援計画には児童発達支援ガイドラインに基づき、「発達支援」「家族支援」「地域支援」と必要な支援が選択され、具体的な支援内容が設定されているか	93.8%	6.2%	0.0%	0.0%	・勉強不足でガイドラインを確認していないが、支援内容はとても具体的だと思う ・発達支援はとても充実している ・地域支援、家族支援の内容はもう少しアクションが欲しい ・トイレトレーニング中だが、パンツを使用する時とそうでない時があり、職員によって違うのかと感じる ・就学に向け、統一して取り組んで欲しい
	7 支援計画に沿った支援が行われているか	93.8%	6.2%	0.0%	0.0%	・本人の発達をみて家族一同、質の高い支援のおかげだと思っている ・要望の通り上手に発達支援を行ってもらっている
	8 活動プログラム(c)が固定化しないよう工夫されているか	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	・本人に今日何した？と聞いても具体的な返事ができないので、プログラム内容が細かくわからない為どちらとも言えない ・家庭ではできない多くの活動をしてもらっている
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	65.6%	25.0%	0.0%	9.4%	・活動内容を、具体的に本人から聞くことができないのでわからない ・まだ交流などは参加したことがないのでわからないが、機会があれば嬉しく思う ・様々な行事、活動に参加できていると思う
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	96.9%	3.1%	0.0%	0.0%	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	・しっかりとした支援計画が作成され実施されている
	12 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）(d)が行われているか	56.3%	43.7%	0.0%	0.0%	・子どもの特性を理解して、家ではどんな対処をしていけばいいのか悩む事が多いので、アドバイスや意見を教えて欲しい ・説明はまだされていない
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	96.9%	3.1%	0.0%	0.0%	・親切、丁寧に子どもの状況、親の近況など聞いてくれる
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	・それぞれの職員の専門性が活かされ助言も含めた指導により助かっている

保護者への説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催により保護者同士の連携が支援されているか	93.8%	3.1%	0.0%	3.1%	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	90.6%	9.4%	0.0%	0.0%	・いつも迅速、丁寧に対応してくれている
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	90.6%	6.3%	0.0%	3.1%	
	19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	90.6%	6.3%	0.0%	3.1%	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	71.9%	25.0%	0.0%	3.1%	・常に、感染症に十分な配慮をしてもらっている
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	78.1%	18.8%	0.0%	3.1%	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	96.9%	3.1%	0.0%	0.0%	・親子ともに大変満足している
	23	事業所の支援に満足しているか	96.9%	0.0%	0.0%	3.1%	・いつもありがとう ・大変満足している

アンケート配布人数 38人 回収人数 32人 回収率 84%

- (a) 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- (b) 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- (c) 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- (d) 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。